

予 算 要 求 資 料

令和 2 年度 9 月補正予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：県民生活行政費

事業名 **新**県民総合相談窓口業務費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部 県民生活課 管理調整係

電話番号：058-272-1111 (内 2982) E-mail：c11261@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 10,210 千円 (現計予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 予算額	10,210	0	0	0	0	0	0	0	10,210
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

新型コロナウイルス発生により、県民から、健康相談、休業要請などに対する支援に関する相談、事業者の業務再開に関する相談など、多岐に渡る質問があり、その所管課についても多岐に渡る。

そのため、県民からの相談に対し、適切な窓口へ繋ぐワンストップの相談窓口を作る必要がある。

また、今後、第2波が発生する可能性もあるため、それに備える必要がある。

(2) 事業内容

県民からの相談に対し、適切な窓口を案内し、円滑に業務を行うことができるよう、電話対応業務の専門的な知識を有する外部の専門業者に委託する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県が実施する対策に関する相談についての窓口のため、県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無 無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	10,210	県民総合相談窓口委託
合計	10,210	

決定額の考え方

事業評価調査（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

県民からの相談に対し、適切な窓口を案内する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目標	達成率

○指標を設定することができない場合の理由

相談窓口の設置であるため、具体的な指標を設定できない。

（前年度の取組）

・ 事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・ 前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い	
○	多岐に渡る相談に対し、適切な窓口を案内し、県民の要望に応えるため必要である。
・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない	
(評価)	
・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある	
(評価)	

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
--